



浦島伝説

TTTT (トリプルT)

TAKUCHU TARGET TENの頭文字を取って名付けた“トリプルT”。「当たり前前ができる人になろう」を目標に、やるべきことはきちんとやり、やってはいけないことは絶対にやらないよう具体的なターゲットを決め、定期的に取り組んできました。

平成22年度から始めましたが、10のターゲットは少し数多くて意識が薄れてしまうため、昨年度は“ターゲット3”としてターゲットの数を減らし、焦点化して取り組みました。それでも、学年や学級によって意識の差があり、なかなか全校そろって達成することは難しい状況でした。

そこで、今年はより徹底するため、“ターゲット2”(TAKUCHU TARGET TWO)としました。

1つ目は、授業開始のチャイムで授業がスタートできることです。チャイム2分前着席を呼びかけていますが、チャイムと同時に全員そろって「お願いします」が言えていない学級も見受けられます。授業開始の“時を守る”ことが、授業でしっかりと学力をつけることにつながります。

2つ目は、学生カバンを持って登校することです。“AKB353”の「B」(バッグ)でもあります。カバンには、その日に学習する教科書やノート、ワークなどが入っているはずで、それを使って学習することが将来の夢の実現につながっていきます。カバンに大きな夢を詰め込んで登校してきてください。

「ターゲット2」 (5/14～5/18の5日間)

ターゲット① チャイムと同時に全員そろって「お願いします」が言える。

ターゲット② 学生カバンを持って登校する。(カバンは自転車の荷台にくくりつける)

ターゲット①は、すべての授業で達成できれば「O」になります。5日間すべて「O」を目指しましょう。ターゲット②は、カバンを持っていない人の人数を調べます。結果はこの通信でも公表します。クラス全員そろって、そして全校生徒そろって、当たり前前ができるようがんばっていきましょう。

心がそろった風景

「トリプルT」では、みんなの行動がそろうことを期待していますが、そのためにはまず「心」がそろわないといけません。しかし、もうすでにみんなの心がそろっている風景がいくつか見られます。これは、詫間中学校のよき伝統として、ずっと続いていることです。

朝の自転車置き場では、川原先生、鈴木先生、紀伊先生、矢野香先生が自転車の整頓や鍵のチェックなどに気を配ってくださっています。おかげで荷台にくくりつけられたヘルメットが並んでいます。靴置き場では、荻田先生、丸岡先生、矢野利彦先生、近井先生が生徒の登校を出迎えてくださっています。靴のかかところがそろって置かれています。とても気持ちのいい風景です。また、交通担当の小片先生はタートルストリートの途中で、生徒指導の横田義先生は校門で、生徒の登校の様子を見守っています。さわやかな朝を迎えるために、先生方も活躍しています。



はきものをそろえると
心もそろう
心がそろうと
はきものもそろう
ぬぐ時にそろえておくと
はく時に心が乱れない
誰かが乱しておいたなら
黙って
そろえておいてあげよう
そうすれば
きっと世の中の
人の心もそろうでしょう